



2020年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2019年8月5日

上場会社名 日立キャピタル株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8586 URL <https://www.hitachi-capital.co.jp>
 代表者 (役職名) 執行役社長兼CEO (氏名) 川部 誠治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役常務 (氏名) 井上 悟志 (TEL) 03-3503-2118
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	114,517	△1.1	10,832	△20.0	8,310	△18.9	8,064	△19.6	314	△96.6
2019年3月期第1四半期	115,798	17.8	13,543	14.8	10,245	22.5	10,027	23.0	9,229	△31.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後 1株当たり 四半期利益	親会社所有者帰属 持分四半期利益率
	円 銭	円 銭	%
2020年3月期第1四半期	69.01	—	8.5
2019年3月期第1四半期	85.80	—	10.7

(参考) 取扱高 2020年3月期第1四半期 574,536百万円 2019年3月期第1四半期 666,608百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	3,754,397	390,482	377,476	10.1	3,230.25
2019年3月期	3,772,784	390,418	377,557	10.0	3,230.95

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	46.00	—	0.00	46.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	44.00	—	44.00	128.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2019年7月29日に公表しました「剰余金の配当(特別配当)に関するお知らせ」のとおり、2019年8月14日を基準日とする1株当たり40円の配当(特別配当)を予定しております。これにより、2020年3月期の年間配当は、年2回の普通配当(1株当たり88円)と特別配当を合わせた、1株当たり128円とする予定であることから、上表の2020年3月期(予想)の合計欄も同額を記載しております。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上収益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	226,500	0.2	20,500	△21.8	15,400	△20.9	14,800	△23.1	126.65
通期	466,500	2.9	45,000	37.6	34,000	87.2	32,500	67.8	278.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(参考) 取扱高 第2四半期(累計) 1,150,000百万円 通期 2,230,000百万円

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料11ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年3月期1Q	124,826,552株	2019年3月期	124,826,552株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	7,969,819株	2019年3月期	7,969,770株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年3月期1Q	116,856,774株	2019年3月期1Q	116,871,478株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	6
(4) 利益配分に関する基本方針	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	8
要約四半期連結損益計算書	8
要約四半期連結包括利益計算書	8
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	12
3. 補足情報	13
(1) 四半期毎の連結業績	13
(2) 事業別情報	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 主な経営成績

当第1四半期連結累計期間(2019年4月1日～2019年6月30日)における主な経営成績は次のとおりです。

(単位：百万円、%)

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	対前年同期増減率
取 扱 高	666,608	574,536	△13.8
売 上 収 益	115,798	114,517	△1.1
売 上 総 利 益	35,164	33,815	△3.8
税引前四半期利益	13,543	10,832	△20.0
親会社の所有者に帰属 する四半期利益	10,027	8,064	△19.6

当第1四半期連結累計期間における当社グループは、グローバル環境の変化に対応しつつ、当社子会社である日立商業保理(中国)有限公司が行ったファクタリング取引における不正常取引を受けて、良質債権の維持を確固たるものとするため、大口ファクタリング事業等の抜本的見直し、さらには、リスクマネジメントのより一層の強化など、再発防止の徹底に努めてまいりました。

その結果、中国と米州における大口ファクタリング事業の収束等により、取扱高は前年同期比13.8%減の5,745億36百万円となりました。

損益面においては、グローバル事業にて、欧州、米州、ASEANが順調に推移したものの、日本事業の電子デバイス事業における戦略的な在庫調整に伴う半導体製造設備の販売減少等により、売上収益は同1.1%減の1,145億17百万円、売上総利益は同3.8%減の338億15百万円となりました。日本事業においてこれまで取り組んできた事業構造改革は奏功したものの、売上収益の減少に加えて、グローバル事業における事業拡大に伴う販売費及び一般管理費の増加等により、税引前四半期利益は同20.0%減の108億32百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同19.6%減の80億64百万円となりました。

当第1四半期連結累計期間の業績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

(日本：アカウントソリューション)

取扱高は順調に推移したものの、電子デバイス事業における戦略的な在庫調整に伴う半導体製造設備の販売減少等により、売上収益は前年同期比6.3%減の571億47百万円となり、税引前四半期利益は同14.2%減の52億66百万円となりました。

(日本：ベンダーソリューション)

取扱高は堅調に推移したものの、日本の低金利環境の継続に伴う金融関連収益の減少により、売上収益は前年同期比0.6%減の62億26百万円となり、税引前四半期利益は同1.7%減の15億1百万円となりました。

(欧州)

売上収益は、欧州大陸のピークルソリューション事業等が好調に推移したことにより、前年同期比5.0%増の331億74百万円となりました。

税引前四半期利益は、事業拡大に伴う販売費及び一般管理費の増加等により、同9.9%減の39億93百万円となりました。

(米州)

売上収益は、カナダ事業等が好調に推移したことにより、前年同期比36.6%増の80億68百万円となりました。

税引前四半期利益は、事業拡大に伴う販売費及び一般管理費の増加等により、同15.6%減の9億67百万円となりました。

(中国)

大口ファクタリング事業等の収束により、売上収益は前年同期比21.5%減の35億38百万円となり、税引前四半期利益は同59.7%減の7億49百万円となりました。

(ASEAN)

シンガポール、タイ、マレーシア、インドネシアにおいて、地域特性に合わせた事業展開により、すべての会社で増収となったことから、売上収益は前年同期比7.8%増の45億87百万円となり、税引前四半期利益は同5.9%増の4億98百万円となりました。

② 主な経営指標(年換算)

(単位：%)

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間
ROA(資産合計税引前利益率)	1.5	1.1
OHR(販管費分配率)	57.6	62.7
[ご参考]ROE(親会社所有者帰属持分四半期利益率)	10.7	8.5

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の状況

当第1四半期末(2019年6月30日)における財政状況は次のとおりです。

(単位：百万円、%)

	2019年3月期末	2020年3月期 第1四半期末	増	減
			金額	増減率
資産合計	3,772,784	3,754,397	△18,387	△0.5
有利子負債	3,118,052	3,149,732	31,679	1.0
資本合計	390,418	390,482	63	0.0

i. 資産合計

当第1四半期末の資産合計は、主に米州において売掛金及びその他の営業債権が減少したこと等により、前連結会計年度末に比し183億87百万円減少の3兆7,543億97百万円となりました。

ii. 有利子負債

当第1四半期末の有利子負債は、主にIFRS第16号の適用によるリース負債を認識したこと等により、前連結会計年度末に比し316億79百万円増加の3兆1,497億32百万円となりました。

iii. 資本合計

当第1四半期末の資本合計は、IFRS第16号の適用による期首利益剰余金1億93百万円の減少、親会社の所有者に帰属する四半期利益80億64百万円を計上したことによる増加、及び主に在外営業活動体の換算差額の減少によりその他の包括利益累計額が79億59百万円減少したこと等の結果、前連結会計年度末に比しほぼ横ばいの3,904億82百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(単位：百万円)

	2019年3月期 第1四半期連結累計期間	2020年3月期 第1四半期連結累計期間	増 減
営業活動に関するキャッシュ・フロー	△59,320	72,313	131,633
投資活動に関するキャッシュ・フロー	△10,549	△4,987	5,561
財務活動に関するキャッシュ・フロー	86,178	△10,198	△96,376
フリー・キャッシュ・フロー	△69,870	67,325	137,195

i. 営業活動に関するキャッシュ・フロー

営業活動に関するキャッシュ・フローは、723億13百万円の資金流入となりました。この主な内訳は中国と米州における大口ファクタリング事業の収束等による売掛金及びその他の営業債権の減少1,112億3百万円、オペレーティング・リース資産の取得540億49百万円、及び買掛金及びその他の営業債務の減少207億34百万円等です。

ii. 投資活動に関するキャッシュ・フロー

投資活動に関するキャッシュ・フローは、49億87百万円の資金流出となりました。この主な内訳は、長期貸付による支出16億20百万円、その他の有形固定資産の取得15億69百万円、その他の無形資産の取得11億59百万円等です。

iii. 財務活動に関するキャッシュ・フロー

財務活動に関するキャッシュ・フローは、101億98百万円の資金流出となりました。この主な内訳は、長期借入債務の返済及び償還1,506億円、及び長期借入債務による調達1,305億18百万円等です。

これらの結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べて553億98百万円増加し、2,752億57百万円となりました。また、営業活動に関するキャッシュ・フローと投資活動に関するキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、前四半期連結累計期間に比べて1,371億95百万円増加し、673億25百万円の収入となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の当社を取り巻く経営環境は、英国のEU離脱に向けた交渉の難航や米中における貿易摩擦の加速等により、先行きは不透明な状況が続く見通しです。

このような環境下、当社は、良質資産を積み上げ、外部環境の変化に強い事業ポートフォリオを構築し、規律ある成長の維持を志向してまいります。

これらの状況をふまえ、第2四半期（累計）および通期の連結業績予想においては、前回発表（2019年7月25日）時の業績予想からの変更はありません。

(単位：百万円)

	2020年3月期 第2四半期	2020年3月期
取 扱 高	1,150,000	2,230,000
売 上 収 益	226,500	466,500
売 上 総 利 益	69,000	143,200
税 引 前 利 益	20,500	45,000
親 会 社 の 所 有 者 に 帰 属 す る 当 期 利 益	14,800	32,500
基本的1株当たり当期利益	126.65円	278.12円

なお、本資料で記述されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しと異なる結果となる可能性があることをご認識いただき、資料をご活用ください。

(4) 利益配分に関する基本方針

① 剰余金の配当

当社は、企業価値の向上と持続的な成長のため、健全な財務体質維持と環境変化に対応した戦略的投資を積極的に実施する上で必要な内部留保資金の確保を図るとともに、剰余金の配当については、株主の皆様に対する経営上の重要な施策の一つと位置づけ、継続的かつ安定的に行ってまいります。

② 自己株式の取得

自己株式の取得については、配当を補完する株主の皆様への利益還元策として、財務体質の維持・事業計画に基づく資金需要・市場の環境等を総合的に判断し、配当政策と整合的な範囲において実施いたします。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2019年6月30日)
資産		
現金及び現金同等物	219,858	275,257
売掛金及びその他の営業債権	1,517,882	1,355,029
ファイナンス・リース債権	1,206,090	1,259,193
その他の金融資産	91,653	102,426
オペレーティング・リース資産	503,486	502,899
持分法で会計処理されている投資	36,746	36,788
その他の有形固定資産	93,655	113,676
その他の無形資産	41,604	41,214
繰延税金資産	15,167	15,112
その他の資産	46,640	52,798
資産合計	3,772,784	3,754,397
負債		
買掛金及びその他の営業債務	104,810	70,799
借入金及び社債等	3,118,052	3,149,732
未払金	11,510	9,450
その他の金融負債	58,494	51,280
未払法人所得税	3,867	1,903
退職給付に係る負債	6,395	6,442
繰延税金負債	4,865	4,843
その他の負債	74,368	69,461
負債合計	3,382,365	3,363,914
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	9,983	9,983
資本剰余金	45,313	45,320
利益剰余金	339,655	347,526
その他の包括利益累計額	△2,968	△10,927
自己株式	△14,425	△14,425
親会社の所有者に帰属する 持分合計	377,557	377,476
非支配持分	12,861	13,006
資本合計	390,418	390,482
負債・資本合計	3,772,784	3,754,397

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上収益	115,798	114,517
売上原価	80,634	80,702
売上総利益	35,164	33,815
販売費及び一般管理費	22,346	23,634
その他の収益	23	191
その他の費用	11	12
持分法による投資利益	712	473
税引前四半期利益	13,543	10,832
法人所得税費用	3,297	2,521
四半期利益	10,245	8,310
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,027	8,064
非支配持分	218	246
1株当たり四半期利益		
親会社の所有者に帰属する1株当たり 四半期利益(基本的・希薄化後)	85.80円	69.01円

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期利益	10,245	8,310
その他の包括利益		
純損益に組み替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	1,136	46
持分法によるその他の包括利益	4	△27
純損益に組み替えられない項目合計	1,141	19
純損益に組み替えられる可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,590	△7,828
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△479	△184
持分法によるその他の包括利益	△88	△2
純損益に組み替えられる可能性がある項目合計	△2,157	△8,015
税引後その他の包括利益	△1,016	△7,996
四半期包括利益	9,229	314
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,087	104
非支配持分	141	209

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の包括利益累計額	自己株式			
期首残高	9,983	45,215	335,085	2,907	△14,336	378,855	14,251	393,107
会計方針の変更による累積的影響額			△4,419			△4,419	△110	△4,530
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,983	45,215	330,665	2,907	△14,336	374,436	14,140	388,576
変動額								
四半期利益			10,027			10,027	218	10,245
その他の包括利益				△939		△939	△76	△1,016
四半期包括利益			10,027	△939		9,087	141	9,229
親会社の所有者に対する配当金			△5,026			△5,026		△5,026
非支配持分に対する配当金							△82	△82
自己株式の取得					△89	△89		△89
利益剰余金への振替				△0		△0		△0
その他の包括利益累計額からの振替			0			0		0
非支配持分との資本取引		△4				△4	△4	△8
非支配持分の取得							264	264
株式報酬取引		2				2		2
変動額合計	—	△1	5,001	△939	△89	3,970	319	4,290
四半期末残高	9,983	45,213	335,667	1,968	△14,425	378,406	14,460	392,866

当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の包括利益累計額	自己株式			
期首残高	9,983	45,313	339,655	△2,968	△14,425	377,557	12,861	390,418
会計方針の変更による累積的影響額			△193			△193	△1	△194
会計方針の変更を反映した当期首残高	9,983	45,313	339,462	△2,968	△14,425	377,364	12,859	390,224
変動額								
四半期利益			8,064			8,064	246	8,310
その他の包括利益				△7,959		△7,959	△37	△7,996
四半期包括利益			8,064	△7,959		104	209	314
非支配持分に対する配当金							△99	△99
自己株式の取得					△0	△0		△0
非支配持分との資本取引		7				7	36	43
変動額合計	—	7	8,064	△7,959	△0	111	146	258
四半期末残高	9,983	45,320	347,526	△10,927	△14,425	377,476	13,006	390,482

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：百万円)	
	前第1四半期 連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
営業活動に関するキャッシュ・フロー		
四半期利益	10,245	8,310
四半期利益から営業活動に関する キャッシュ・フローへの調整		
減価償却費及び無形資産償却費	32,578	34,329
法人所得税費用	3,297	2,521
持分法による投資利益	△712	△473
売掛金及びその他の営業債権の増減(△は増加)	△49,049	111,203
ファイナンス・リース債権の増減(△は増加)	8,059	△5,609
オペレーティング・リース資産の取得	△43,833	△54,049
オペレーティング・リース資産の売却	13,949	8,000
買掛金及びその他の営業債務の増減(△は減少)	△14,324	△20,734
その他	△15,252	△6,817
小計	△55,041	76,680
法人所得税の支払	△4,278	△4,367
営業活動に関するキャッシュ・フロー	△59,320	72,313
投資活動に関するキャッシュ・フロー		
その他の有形固定資産の取得	△2,703	△1,569
その他の無形資産の取得	△999	△1,159
有価証券の取得及び定期預金の預入	△6,442	△1,014
有価証券の売却及び償還並びに定期預金の払戻	231	682
連結範囲の異動を伴う子会社株式の取得による支出	△594	—
持分法で会計処理されている投資の取得	—	△327
短期貸付金の純増減(△は増加)	—	23
長期貸付による支出	△100	△1,620
その他	58	△2
投資活動に関するキャッシュ・フロー	△10,549	△4,987
財務活動に関するキャッシュ・フロー		
短期借入債務の純増減(△は減少)	7,757	9,965
長期借入債務による調達	213,468	130,518
長期借入債務の返済及び償還	△129,717	△150,600
配当金の支払	△5,158	△2
非支配持分への配当金の支払	△82	△99
非支配持分からの払込み	—	20
その他	△89	△0
財務活動に関するキャッシュ・フロー	86,178	△10,198
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	570	△1,728
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	16,878	55,398
現金及び現金同等物の期首残高	174,805	219,858
現金及び現金同等物の四半期末残高	191,684	275,257

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

IFRS第16号「リース」の適用

当社グループは、従来IAS第17号「リース」を適用しておりましたが、当連結会計年度の期首よりIFRS第16号「リース」を適用しております。本基準を適用したことにより、単一の借手会計処理モデルに基づいてリースの会計処理を行っております。本モデルでは、借手はリースの開始日において原資産をリース期間にわたり使用する権利を表す使用権資産と貸手にリース料を支払う義務を表すリース負債を認識しております。使用権資産とリース負債の認識後は、使用権資産の減価償却費及びリース負債に係る金利費用が計上されます。また、サブリースの分類において中間の貸手は、原資産ではなくヘッドリースから生じる使用権資産を参照してファイナンス・リース又はオペレーティング・リースに分類しております。

本基準の適用においては、経過措置に準拠して遡及適用し、適用開始の累積的影響額を利益剰余金期首残高の修正として認識しております。

本基準の適用による当社グループの要約四半期連結財務諸表の当連結会計年度の期首に影響を与えている額は、使用権資産を認識したことによるその他の有形固定資産16,180百万円の増加、ファイナンス・リース債権67,254百万円の増加、リース負債を認識したことによる借入金及び社債等83,627百万円の増加、利益剰余金193百万円の減少であります。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他	合計	調整額	連結
	日本		欧州	米州	中国	ASEAN	計				
	アカウントソリューション	バンダーソリューション									
売上収益											
外部顧客への売上収益	60,823	6,231	31,596	5,908	4,508	4,256	113,324	3,189	116,513	△715	115,798
セグメント間の内部売上収益	159	29	-	-	-	-	188	266	455	△455	-
計	60,982	6,260	31,596	5,908	4,508	4,256	113,512	3,456	116,969	△1,170	115,798
税引前四半期利益	6,136	1,527	4,434	1,146	1,857	471	15,573	522	16,095	△2,552	13,543

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事業の開発および再生により事業構造転換を図る会社等を含んでおります。
- 2 税引前四半期利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。なお、全社費用は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費であります。
- 3 当社グループは、最高経営意思決定者が使用する報告セグメントへ、資産および負債を配分しておりません。
- 4 セグメント間取引は独立企業間価格で行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							その他	合計	調整額	連結
	日本		欧州	米州	中国	ASEAN	計				
	アカウントソリューション	バンダーソリューション									
売上収益											
外部顧客への売上収益	57,005	6,213	33,174	8,068	3,538	4,587	112,587	2,584	115,172	△655	114,517
セグメント間の内部売上収益	141	12	-	-	-	-	153	261	414	△414	-
計	57,147	6,226	33,174	8,068	3,538	4,587	112,741	2,846	115,587	△1,070	114,517
税引前四半期利益	5,266	1,501	3,993	967	749	498	12,977	80	13,058	△2,225	10,832

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事業の開発および再生により事業構造転換を図る会社等を含んでおります。
- 2 税引前四半期利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。なお、全社費用は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費であります。
- 3 当社グループは、最高経営意思決定者が使用する報告セグメントへ、資産および負債を配分しておりません。
- 4 セグメント間取引は独立企業間価格で行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 四半期毎の連結業績

<2020年3月期(連結)>

(単位：百万円、%)

	No.	2019年3月期 第1四半期 (実績)	2020年3月期 第1四半期 (実績)	前年同期比
売上収益	1	115,798	114,517	△1.1
売上原価	2	80,634	80,702	0.1
売上総利益	3	35,164	33,815	△3.8
販売費及び一般管理費	4	22,346	23,634	5.8
その他の収益	5	23	191	702.1
その他の費用	6	11	12	11.3
持分法による投資利益	7	712	473	△33.5
税引前四半期利益	8	13,543	10,832	△20.0
法人所得税費用	9	3,297	2,521	△23.5
四半期利益	10	10,245	8,310	△18.9
四半期利益の帰属				
親会社の所有者	11	10,027	8,064	△19.6
非支配持分	12	218	246	12.9
1株当たり四半期利益				
親会社の所有者に帰属する1株当たり四半期利益 (基本的・希薄化後)	13	85.80円	69.01円	△19.6

(2) 事業別情報

(連結取扱高)

(単位：百万円、%)

	No.	2019年3月期 第1四半期連結累計期間		2020年3月期 第1四半期連結累計期間		対前年同期増減率	
			構成比		構成比		
日本	アカウントソリューション	1	176,915	26.5	201,985	35.2	14.2
	ホールセール	2	135,764	20.4	159,903	27.9	17.8
	情報機器関連	3	42,629	6.4	71,647	12.5	68.1
	産業建設機械関連	4	15,193	2.3	17,166	3.0	13.0
	商業物流関連	5	17,319	2.6	18,285	3.2	5.6
	ファクタリング	6	10,382	1.6	9,796	1.7	△5.6
	カード	7	17,000	2.5	16,511	2.9	△2.9
	その他	8	33,240	5.0	26,496	4.6	△20.3
	ビークル	9	13,273	2.0	14,755	2.6	11.2
	住宅CMS	10	27,794	4.1	27,325	4.7	△1.7
	その他	11	82	0.0	0	0.0	-
	バンダーソリューション	12	46,871	7.0	47,825	8.3	2.0
欧州	13	175,325	26.3	164,817	28.7	△6.0	
米州	14	178,864	26.8	105,154	18.3	△41.2	
中国	15	59,803	9.0	24,057	4.2	△59.8	
ASEAN	16	26,468	4.0	28,646	5.0	8.2	
その他	17	2,669	0.4	2,348	0.4	△12.0	
相殺他	18	△310	△0.0	△298	△0.1	-	
連結取扱高	19	666,608	100.0	574,536	100.0	△13.8	

- (注) 1. アカウントソリューションとは、当社グループのリース、割賦、保険及び信託等の多様な機能の組み合わせや、日立グループをはじめとしたパートナーとの連携により、企業、官公庁等のさまざまなニーズに対しソリューションを提供するものであります。
2. バンダーソリューションとは、当社グループの主にリース、割賦等の金融サービスにより、提携バンダーの販売促進等のニーズに対しソリューションを提供するものであります。
3. 欧州、米州、中国、ASEANそれぞれのセグメントは、当社グループの幅広い金融サービスや、日立グループをはじめとしたパートナーとの提携により、各地域における顧客並びにバンダーに対しソリューションを提供するものであります。